

# 2018年度 子育て支援員研修 受講者募集要項

和歌山信愛女子短期大学

## 1. 開講目的

子ども・子育て支援法に基づいて実施される小規模保育、家庭的保育、ファミリー・サポート・センター、一時預かり、放課後児童クラブ、地域子育て支援拠点等の事業や、家庭的な養育環境が必要とされる社会的養護については、子どもが健やかに成長できる環境や体制が確保されるよう、地域の実情やニーズに応じて、これらの支援の担い手となる人材を確保することが必要である。

このため、地域において保育や子育て支援等の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の各事業等に従事することを希望する者に対し、多様な子育て支援分野に関して必要となる知識や技能等を修得するための全国共通の研修制度を創設し、これらの支援の担い手となる「子育て支援員」の養成を図ることを目的とする。

## 2. 研修の概要・受講対象者

以下に掲げる基本研修と専門研修の両方を受講し、それぞれの研修終了時に実施する効果測定に合格・修了することで、全国共通の「子育て支援員」として認定される。「子育て支援員」とは所定の研修を修了し、修了証書を授与された者のことである。（※国家資格ではありません）

なお、この研修の受講は、和歌山県からの受託事業であることから、和歌山県内に住所を置く者あるいは和歌山県内に勤務・通学する者に限るものとする。

今年度以前に子育て支援員研修を修了した者は、今年度別の専門研修のコースを受講することができる。

また、今年度以前に基本研修のみ修了した者は、今年度の専門研修のコースを受講することができる。

## 3. 基本研修（概要、日程・場所、参加定員、参加費用、備考）

概要： 子ども・子育てに関する制度や社会状況における子育て支援事業の役割を理解するための科目、支援の意味や役割を理解するための科目、特別な支援を必要とする家庭を理解するための科目及び総合演習（計 8 時間）を受講し、効果測定に合格すること。

### 日程・場所

A	会場	6月30日(土)・7月1日(日) (2日間) 和歌山信愛女子短期大学(和歌山市相坂702番2)
B	会場	7月7日(土)・7月8日(日) (2日間) 和歌山県立情報交流センター ビッグ・ユウ(田辺市新庄町3353-9)

参加定員 各会場 100名

参加費用 無料

備考 研修カリキュラム・講師氏名は別表のとおりとする。

※一定の条件を満たし、必要書類を提出することで、基本研修の受講及び効果測定を省略することができる。

- 「保育士」資格あるいは「社会福祉士」資格を所有する者は、登録免許状等の写しを提出すること。【未登録資格不可】
- 「幼稚園教諭」免許状、「看護師(准看護師を含む)」資格を有し、かつ日々子どもと関わる業務に携わるなど、実務経験により基本研修で学ばべき知識等が修得されていると都道府県知事等が認める者については、免許状等の写しに加えて、「日々子どもと関わる業務に携わっていることを証明する書類(在職証明書や職務内容証明書など)」を提出すること。(免許更新該当者未更新不可)
- 2018年3月31日までに和歌山大学が実施した子育て支援員研修の基本研修を修了した者は、受講申込書(別紙1)に必要事項を記載し、そのときに発行された『子育て支援員研修(基本研修)修了証明書』の写しまたは『子育て支援員研修修了証書』の写しを提出すること。
- 2018年3月31日までに他機関が実施した子育て支援員研修の基本研修を修了した者は、そのときに発行された『子育て支援員研修(基本研修)修了証明書』の写しまたは『子育て支援員研修修了証書』の写しを提出すること。

4. **専門研修**(コース別の概要、対象、日程・場所、参加定員、参加費用、備考)

※専門研修の受講に際しては、基本研修の修了(または免除)を要件とするので注意すること。

① ② 放課後児童コース

概要 : 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)に関する6科目(計9時間)を受講し、効果測定に合格すること。

対象 : 育児経験や職業経験など多様な経験を有し、地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て事業の職務に従事することを希望する者、現に放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の補助員などに従事する者。

日程・場所

① 和歌山信愛女子短期大学会場	9月1日(土)・9月2日(日)(2日間) 和歌山信愛女子短期大学(和歌山市相坂702番2)
② 上富田文化会館会場	9月8日(土)・9月9日(日)(2日間) 上富田文化会館(西牟婁郡上富田町朝来758番地の1)

参加定員 各会場 100名

参加費用 資料代等の実費として1,000円を研修初日に徴収する。

備考 研修カリキュラム・講師氏名は別紙のとおりとする。

このコースは、「放課後児童クラブの補助員の経験年数2年未満等を対象とした研修であり、「放課後児童支援員」を養成する「放課後児童支援員認定資格研修」とは異なるので注意すること。

③ 地域保育コース／一時預かり事業

概要 : 地域保育の基礎となる共通11科目(計14.5時間)、一時預かり事業に関する5科目(計6.5時間+2日以上の見学実習オリエンテーションを含む)を受講し、効果測定に合格すること。

対象 : 育児経験や職業経験など多様な経験を有し、地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て事業の職務に従事することを希望し、または現在において地域型保育(小規模保育事業・家庭的保育事業・事業所内保育事業)や一時預かり保育事業において保育士以外の保育従事者などとして従事する者。

なお、共通科目は2017年度までに受講した地域保育コース/地域型保育・ファミリー・サポート・センター事業と共通講義となる。希望すれば『子育て支援員研修修了証書』の写しを提出することで免除することも可能である。

日程・場所

日程	講義(共通科目)9月29日(土)・9月30日(日)・10月7日(日)(3日間) (一時預かり事業)10月7日(見学実習オリエンテーション)・10月28日(日)
会場	和歌山信愛女子短期大学(和歌山市相坂702番2) 見学実習 11月1日(木) アトム共同保育園/つばさ共同保育園 11月2日(金) (泉南郡熊取町長池2-1) (泉南郡熊取町つばさが丘西2丁目3-1)

参加定員 20名

参加費用

1. 資料代等の実費として1,000円を研修初日に徴収する。
2. 見学実習のための健康診断等(検便を含む)。市町村によって受診する内容・費用が異なる。受診内容によっては、費用が1万円以上になる場合がある。(例:麻疹抗体検査、予防接種等)
3. 見学施設までの交通費(各受講者自宅より公共交通機関利用の上、現地集合予定)

※「見学実習のための健康診断等」の詳細は、受講決定後、通知する。健康診断書を提出がない場合は見学実習は受講できない。また検査結果の確認後、不適と思われる方は見学実習は受講できない。

備考 研修カリキュラム・講師は別表のとおりとする。

1. 2018年3月31日までに和歌山大学が実施した子育て支援員研修において地域保育コースいずれかの事業受講修了者は別表の備考に掲げる「共通科目 11科目(14,5時間)」を免除することができる。  
発行された『子育て支援員研修(基本研修)修了証明書』の写しまたは『子育て支援員研修(専門研修)修了証書』の写しを提出すること。
2. 見学実習当日に気象警報が発令した場合や、その他の自然災害により当日の見学実習の実施が困難な場合は見学実習実施日を変更することがある。

#### ④ ⑤ 地域子育て支援コース/地域子育て支援拠点事業

概要 : 地域子育て支援拠点事業に関する6科目(計6時間)を受講し、効果測定に合格すること。

対象 : 育児経験や職業経験など多様な経験を有し、地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て事業の職務に従事することを希望する者、地域子育て支援拠点事業の専任職員など。主に、地域子育て支援拠点事業の業務に携わる自治体職員あるいは地域子育て支援拠点事業の実施主体である社会福祉法人・特定非営利活動法人・民間企業等の職員。

日程・場所

④ 那賀振興局会場	9月4日(火) 和歌山県那賀振興局(岩出市高塚209)
⑤ 有田市文化福祉センター会場	9月6日(木) 有田市文化福祉センター(有田市箕島27)

参加定員 各会場60名

参加費用 資料代等の実費として1,000円を研修初日に徴収する。

備考 研修カリキュラム・講師氏名は別表のとおりとする。

#### ⑥ 地域子育て支援コース/利用者支援事業(基本型)

概要 : 事前学習(「地域資源の理解」に関する課題を提示する)を経て、利用者支援事業(基本型)に関する講義・演習、見学実習(計24時間)を受講し、効果測定に合格すること。

受講条件 : 自治体あるいは法人等の職員(地域子育て支援拠点事業等)で、相談及びコーディネート等、一定の実務経験(1年以上)を有していること。  
(業務に携わっていることを証明するもの『職務内容証明書』の提出が必須)

日程・場所

日程 会場	講義 2019年1月18日(金)・1月25日(金)・2月15日(金)(3日間) 和歌山信愛女子短期大学(和歌山市相坂702番2)
	和歌山県内地域資源の見学 *後日決定(1月28日から2月8日までの間の1日を予定)

参加定員 15名

参加費用 資料代等の実費として1,000円を研修初日に徴収する。

備考 研修カリキュラム・講師は別表のとおりとする。

1. 後日(平成30年12月中)に事前学習「地域資源の理解」に関する課題を提示するので、研修初日に持参すること。
2. 受講条件に満たないものは受講できないことがある。
3. 地域資源の見学日程・場所については講義初日に連絡する。
4. 見学先等の業務の都合上、研修日程を変更することがある。

## 5. 申込方法

受講希望者は、次の書類を受付開始日平成30年6月1日(金)～受付終了日平成30年6月15日(金) **\* 必着厳守**

までに和歌山信愛女子短期大学 きょう育の和センター 子育て支援員研修担当者宛まで郵送(特定記録郵便やレターパック等、送付した記録がわかる郵便)で提出すること。郵送以外の申込みは受け付けない。(また、期限を過ぎてからの申込は受理しない。)

- A 受講申込書(別紙1)
- B 返信用封筒・2通(角型2号(240 × 332 ミリ)の封筒に、自宅の郵便番号・住所・氏名を明記し、それぞれ140 円切手を貼付すること。必ず2 通用意すること)
- C **基本研修の免除**を希望する場合は、以下のいずれかの書類を提出すること。
  - ・「保育士証」の写し(保育士資格証明書・保育資格証明書不可)
  - ・「社会福祉士登録証」の写し・在職証明書や職務内容証明書(様式任意) + 「幼稚園教諭免許状」(免許状の種別は問わない)あるいは「看護師免許状」「准看護師免許状」いずれかの写し
  - ・(2015・2016・2017 年度他機関の支援員研修を受講した方は)  
「子育て支援員研修の(基本研修)修了証明書」の写しまたは専門研修「子育て支援員研修修了証書」の写し

## 6. 研修修了の認定方法

各コースに定める全てのプログラムに出席し(遅刻・早退・欠席は認めない)、終了時に実施する効果測定に合格すること。合格した者に対しては、後日受講修了証を郵送する。(全コース修了後、平成 31 年 3 月末日迄に発送予定)(仮認定書の発行はしない)

## 7. その他

この研修は、和歌山県の委託を受けて和歌山信愛女子短期大学が実施する。

**書類不備の場合はそのまま返送する。申し込み期限までに必要な書類の提出がない場合は受付できない場合がある。**

(子育て支援関係勤務の方は所属先・勤務先を必ず記載のこと)

- ・受講申し込みが定員を超過する場合は抽選とする。
  - ・審査による受講者決定後に、受講決定通知書を郵送時、受講の詳細な案内を通知する。
  - ・応募者多数で受講できない場合は郵送にて通知する。
  - ・気象警報発令時も原則として開講する。
- ※いずれも返信用封筒を利用する。

### 【連絡先】

和歌山信愛女子短期大学 きょう育の和センター 子育て支援員研修担当者 阪田宛

〒640-0341 和歌山県和歌山市相坂 702 番 2

TEL 073-479-1106 / FAX 073-479-1107 / MAIL kosodate-coc@shinai-u.ac.jp

HP <http://shinai-u.ac.jp/>

(要項等のダウンロードが可能) 2018.5.25 公開

送付前のチェックシート(提出する前に、各自でご確認ください。)

- 受講申込書(別紙1)に必要な事項をすべて書き込みましたか。
- 受講申込書(別紙1)は自筆で書きましたか。
- 角型2号の返信用封筒を2通用意しましたか。  
(角型2号(240 × 332 ミリ)の封筒とは、この募集要項を折らずに入れることができる大きさの封筒です。)
- 角形2号の返信用封筒にはあなたの自宅の郵便番号・住所・氏名を記載しましたか。
- 角形2号の返信用封筒には 140 円の切手をそれぞれ貼付しましたか。

### (基本研修の免除を希望する場合)

- 第一号・第二号・第三号・第四号での免除を希望する方は、必要書類をそれぞれ添付しましたか。
- 第三号での免除を希望する方は、**基本研修**の受講番号(修了証明書番号)を記載しましたか。

# 【基本研修】

**A**

会場：和歌山信愛女子短期大学

2日間 8時間

100名

日付	時間	科目名	時間数	講師氏名	講師職名	備考
6月30日 土曜日	13:00-14:00	子ども・子育て家庭の現状	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	14:10-15:10	子ども家庭福祉	60分	桑原 義登	相愛大学大学名誉教授	
	15:20-16:20	児童虐待と社会的養護	60分	桑原 義登	相愛大学大学名誉教授	
	16:30-17:30	保育の原理	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
7月1日 日曜日	13:00-14:00	子どもの障害	60分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	14:10-15:10	子どもの発達	60分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	15:20-16:20	対人援助の価値と倫理	60分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	16:30-17:30	総合演習	60分	森下 順子 西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授 和歌山信愛女子短期大学准教授	
	17:30-18:00	効果測定				

**B**

会場：和歌山県立情報交流センター ビッグ・ユー

2日間 8時間

100名

日付	時間	科目名	時間数	講師氏名	講師職名	備考
7月7日 土曜日	13:00-14:00	子ども・子育て家庭の現状	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	14:10-15:10	子ども家庭福祉	60分	桑原 義登	相愛大学大学名誉教授	
	15:20-16:20	児童虐待と社会的養護	60分	桑原 義登	相愛大学大学名誉教授	
	16:30-17:30	保育の原理	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
7月8日 日曜日	13:00-14:00	子どもの障害	60分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	14:10-15:10	子どもの発達	60分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	15:20-16:20	対人援助の価値と倫理	60分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	16:30-17:30	総合演習	60分	森下 順子 西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授 和歌山信愛女子短期大学准教授	
	17:30-18:00	効果測定				

# 【専門研修】

## ① 放課後児童コース

会場：和歌山信愛女子短期大学

2日間 9時間

100名

日付	時間	科目名	時間数	講師氏名	講師職名	備考
9月1日 土曜日	10:00-11:30	放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容	90分	担当者	和歌山県福祉保健部福祉保健政策局 子ども未来課	
	11:40-13:10	子どもの生活と遊びの理解と支援	90分	船越 勝	和歌山大学教育学部教授	
	14:10-15:40	子どもの生活面における対応等	90分	船越 勝	和歌山大学教育学部教授	
9月2日 日曜日	10:00-11:30	子どもの発達理解と児童期（6歳～12歳）の生活と発達	90分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	11:40-13:10	放課後児童クラブにおける権利擁護とその機能・役割等	90分	館 優子	一般社団法人日本学童保育士協会	
	14:10-15:40	放課後児童クラブに従事する者の仕事内容と職場倫理	90分	館 優子	一般社団法人日本学童保育士協会	
	17:20-17:50	効果測定				

## ② 放課後児童コース

会場：上富田文化会館

2日間 9時間

100名

日付	時間	科目名	時間数	講師氏名	講師職名	備考
9月8日 土曜日	13:00-14:30	放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容	90分	担当者	和歌山県福祉保健部福祉保健政策局 子ども未来課	
	14:40-16:10	子どもの発達理解と児童期（6歳～12歳）の生活と発達	90分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	
9月9日 日曜日	10:00-11:30	放課後児童クラブに従事する者の仕事内容と職場倫理	90分	大塚 謙治	一般社団法人日本学童保育士協会	
	11:40-13:10	放課後児童クラブにおける権利擁護とその機能・役割等	90分	館 優子	一般社団法人日本学童保育士協会	
	14:10-15:40	子どもの生活と遊びの理解と支援	90分	船越 勝	和歌山大学教育学部教授	
	15:50-17:20	子どもの生活面における対応等	90分	船越 勝	和歌山大学教育学部教授	
	17:20-17:50	効果測定				

## ③ 地域保育コース 一時預かり事業

会場：和歌山信愛女子短期大学

共通科目3日+1日+見学実習2日

20名

日付	時間	科目名	時間数	講師氏名	講師職名	備考
9月29日 土曜日	10:00-11:30	保育者の職業倫理と配慮事項	90分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	共通科目
	11:40-13:10	特別に配慮を要する子どもへの対応（0～2歳児）	90分	西原 弘	和歌山信愛女子短期大学准教授	共通科目
	14:10-15:10	乳幼児の生活と遊び	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	共通科目
	15:20-16:20	安全の確保とリスクマネジメント	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	共通科目
9月30日 日曜日	10:00-11:00	小児保健Ⅰ	60分	北山加津子	日本赤十字社 和歌山医療センター 看護師長	共通科目
	11:10-12:10	小児保健Ⅱ	60分	北山加津子	日本赤十字社 和歌山医療センター 看護師長	共通科目
	13:10-15:10	心肺蘇生法	120分	北山加津子	日本赤十字社 和歌山医療センター 看護師長	共通科目
	15:20-16:50	グループ討議	90分	北山加津子 森下 順子	日本赤十字社 和歌山医療センター 看護師長 和歌山信愛女子短期大学准教授	共通科目
10月7日 日曜日	10:00-11:30	乳幼児の発達と心理	90分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	共通科目
	11:40-12:40	地域保育の環境整備	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	共通科目
10月28日 日曜日	10:00-11:00	一時預かり事業の概要	60分	田丸 あけみ	アトム共同保育園園長	一時預かり
	11:10-13:10	一時預かり事業保育の内容	120分	田丸 あけみ	アトム共同保育園園長	
	14:10-15:40	一時預かり事業における保護者への対応	90分	田丸 あけみ	アトム共同保育園園長	
	15:50-16:50	見学実習オリエンテーション	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
11月1日 木曜日	10:00-11:00	一時預かり事業の運営	60分	田丸 あけみ	アトム共同保育園園長	
		見学実習		各園長	アトム共同保育園/つばさ共同保育園	
11月2日 金曜日	10:00-16:00	見学実習		各園長	アトム共同保育園/つばさ共同保育園	
	*	グループ討議 まとめと発表 効果測定		各園長	アトム共同保育園/つばさ共同保育園	

④ 地域子育て支援コース 地域子育て支援拠点事業

会場：那賀振興局

全受講1日間6時間

60名

日付	時間	科目名	時間数	講師氏名	講師職名	備考
9月4日 火曜日	10:00-11:00	地域子育て支援拠点事業の全体像の理解	60分	担当者	和歌山県福祉保健部福祉保健政策局 子ども未来課	
	11:10-12:10	地域子育て支援拠点の活動	60分	阪田由美子	和歌山信愛女子短期大学子育て支援員研修担当	ゲストスピーカー有
	13:10-14:10	地域資源の連携づくりと促進	60分	阪田由美子	和歌山信愛女子短期大学子育て支援員研修担当	ゲストスピーカー有
	14:20-15:20	講習等の企画づくり	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	15:30-16:30	事例検討	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	16:40-17:40	利用者の理解	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	17:40-18:10	効果測定				

⑤ 地域子育て支援コース 地域子育て支援拠点事業

会場：有田市文化福祉センター

全受講1日間6時間

60名

日付	時間	科目名	時間数	講師氏名	講師・職名	備考
9月6日 木曜日	10:00-11:00	地域子育て支援拠点事業の全体像の理解	60分	担当者	和歌山県福祉保健部福祉保健政策局 子ども未来課	
	11:10-12:10	地域子育て支援拠点の活動	60分	阪田由美子	和歌山信愛女子短期大学子育て支援員研修担当	ゲストスピーカー有
	13:10-14:10	地域資源の連携づくりと促進	60分	阪田由美子	和歌山信愛女子短期大学子育て支援員研修担当	ゲストスピーカー有
	14:20-15:20	講習等の企画づくり	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	15:30-16:30	事例検討	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	16:40-17:40	利用者の理解	60分	森下 順子	和歌山信愛女子短期大学准教授	
	17:40-18:10	効果測定				

⑥ 地域子育て支援コース 利用者支援事業（基本型）

会場：和歌山信愛女子短期大学

全受講4日間

15名

日付	時間	科目名	時間数	講師氏名	講師職名	備考
1月18日 金曜日	10:00-11:00	利用者支援事業の概要	60分	*山田 和子 前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	
	11:10-12:10	地域資源の概要	60分	山田 和子 *前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	
	13:10-15:40	地域資源の把握（事前学習）	150分	山田 和子 *前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	480分のうちの 140分
1月25日 金曜日	10:00-11:30	利用者支援専門員に求められる基本的姿勢と倫理	90分	*山田 和子 前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	
	11:30-12:30	記録の取扱い	60分	*山田 和子 前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	
	13:30-14:30 14:40-15:40	事例分析Ⅰ～ジェノグラムとエコマップを活用した アセスメント	120分	山田 和子 *前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	
1月28日～ 2月8日のうち 1日	480分相当	地域資源の見学（詳細については後日郵送）	480分	山田 和子 前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	
2月15日 金曜日	10:00-11:30	事例分析Ⅱ～社会資源の活用とコーディネーション	90分	山田 和子 *前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	
	13:00-14:30	話し合い 見学を踏まえた発表準備	90分	山田 和子 前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	
	14:40-15:40	まとめ（効果測定含）	60分	山田 和子 前馬 理恵	和歌山県立医科大学保健看護学部名誉教授 和歌山県立医科大学保健看護学部准教授	



# 和歌山信愛女子短期大学 きょう育の和センター

〒640-0341 和歌山県和歌山市相坂 702 番 2  
TEL 073-479-1106 / FAX 073-479-1107  
MAIL [kosodate-coc@shinai-u.ac.jp](mailto:kosodate-coc@shinai-u.ac.jp)  
HP <http://shinai-u.ac.jp/>

(要項等のダウンロードが可能) 2018.5.25 公開